

IES（ステップ2）で環境改善

平成21年4月「いわて環境マネジメントシステム・スタンダード(IES)ステップ2」の認証を取得し、教職員と学生が一緒になって環境問題に取り組んでいる。全教職員と全学生を対象に毎年『環境マネジメント教育』を実施する他、『エコセミナー』等により、常に環境問題を意識するよう努めている。低学年において実施する、環境問題を取り上げた講演会、異なる教科の視点から環境問題を多角的に考えさせる「連携授業」等の実施を経て、卒業研究等の環境研究へ効果的につなげている。



取組の効果

教職員・学生の意識改革



環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001のローカル版であるIESの認証を取得し、数値目標を掲げた環境改善計画を策定して活動している。平成21年度はエネルギーの削減目標のみならず、環境問題に係る教育目標・研究目標を環境マネジメント・マニュアルに掲げることにより、継続的に環境問題に取り組む体制を整えた。

学生による取り組みも着実に進んでおり、寮生会によるペットボトルキャップ回収は3年目を迎えた。平成22年5月には「小さな親切運動県本部」より『小さな親切運動実行賞』が授与された。

次年度へ向けた取組

IESの手順に従い、今後も継続的に環境改善を進める。学校側主導のエネルギーの削減、環境問題に関する研究・教育活動のみならず、学生による取組をより活性化させる。